平成 18年度 伊丹市行政評価 ~事務事業評価編~

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりブラン」に位置付けが ■ あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。

事務事業コード	132	305	めり、F ※本記載内	H19年度以降に事業 内容は、評価表作成	镁開始が予定されている 時点(H18年8月) <i>0</i>	る事業。 かものであり、その後	め状況変化など1	こより、公表時	点において実	施時期や事業費	貴等が変更にな	なっている類	易合があります。
事務事業名	高	高齢者インフルエンザ予防接種事業					健康福祉 健康福祉						
事業内容	市内に住所を有する65歳以上の者と、60歳以上65歳未満の者であって心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者に対して、インフルエンザワクチンの接種を期間内に1回、市内の実施医療機関において、自己負担金1,000円で受けられるようにする。 事業開始(予定)年度 平成13年度 事業終了(予定)年度 事業終了(予定)年度								A 				
	これから5	視点 支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現項目 きめ細かな地域福祉の推進									上位施策度は高く継続する	きに対する (、現行の ()	る <mark>貢献</mark> のまま
この事業の 上位施策	年間のまた づくりプラン		****								MERCI 9 6	J ₀	
	⇒ 「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18~ 取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。					22年度)に計画	正記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する 評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等 を加味して総合的に評価したものです。						
事業の目的	インフルエンザの流行の被害を受けやすい高齢者や呼吸循環器系あるいは代謝性疾患を有する者などの、いわゆるハイリスク者の発病防止・重症化防止を主な目的とする。 いわゆるハイリスク者の発病防止・重症化防止を主な目的とする。						またがる 目を表示	(款) 衛生費					
	平成17年度(決算)						平成18年度(予算)						
			平原	或17年度(決算	I)				平原	戊18年度(₹	序算)		
			平月		財源内訳				平原	戊18年度(₹		原内訳	
			平月	或17年度(決算 国·県補助s	財源内訳	_			平月	뷫18年度(₹ 国•県補	財法	原内訳	_
	事業費	6	平原 68,639千円	国-県補助会	財源内訳	-	事業費	72	平病 ,687千円	国·県補	財法	原内訳	-
	事業費	6		国-県補助会	財源内訳 金等 債	— — 14,711千円	事業費	72		国·県補	財金等債	原内訳	- - 15,941千円
東業豊笙の振覧	事業費	6		国・県補助金市	財源内訳金等	- - 14,711千円 53,928千円	事業費	72		国·県補 市	財金等 債 用料等)	原内訳	- - 15,941千円 56,746千円
事業費等の概算	事業費			国・県補助会 市 (その他(使用: 一般財源(市: ⇒年間を通じてこより第出していき	財源内訳金等	53,928千円 人的資源を概算に の様になります。	事業費	72	,687千円	国・県補 市 その他(使 一般財源(→年間を通じ より算出して	財流 助金等 債 (用料等) (市税等) でこの事業にいます。寛式	投入されるで表すとか	<u> </u>
事業費等の概算		О.	68,639千円	国・県補助会 市 (その他(使用! 一般財源(市 ⇒年間を通じてこ より算出していき =担当課職員数	財源内訳 金等 (情) 料等) 税等) の事業に投入される。ます。算式で表すと次	53,928千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)			,687千円 6人	国・県補 市 その他(使 一般財源(→年間を通じ より算出して =担当課職員	財流 助金等 債 (用料等) (市税等) (市税等) (でこの事業に います。算式 (対数×(当該事	投入されるで表すと次	56,746千円 人的資源を概算に の様になります。
事業費等の概算	投入人員	О.	68,639千円 36人	国・県補助会 市 (その他(使用! 一般財源(市 →年間を通じてこより算出していき =担当課職員数 →年間1人あたりき	財源内訳 金等 債 料等) 税等) の事業に投入される。 きす。算式で表すと次 ×(当該事業の仕事量 平均人件費に投入人	53,928千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)	投入人員	0,36	,687千円 6人	国・県補 市 その他(使 一般財源(→年間を通じより算出して =担当課職員 →年間1人あったものです。	財流 助金等 債 (用料等) (市税等) (市税等) (でこの事業に います。算式 (対数×(当該事	投入されるで表すと次	56,746千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)
	投入人員	3,08	68,639千円 36人	国・県補助金市 (その他(使用: 一般財源(市: 一般財源(市: より算出していま = 担当課職員数 ⇒年間1人あたり3たものです。	財源内訳 金等 債 料等) 税等) の事業に投入される。 きす。算式で表すと次 ×(当該事業の仕事量 平均人件費に投入人	53,928千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)	投入人員	0,36	,687千円 6人 1千円	国・県補 市 その他(使 一般財源(→年間を通じより算出して =担当課職員 →年間1人あったものです。	財流 助金等 債 (用料等) (市税等) (でこの事業にいます。算式 (当該事 でとり平均人件	投入される で表すと次 事業の仕事 費に投入人	56,746千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)
事業費等の概算 活動指標	投入人員 人件費 経費合計	O. 3,Oi 単位)	68,639千円 36人 84千円 被接種者数	国・県補助3 市 (その他(使用: 一般財源(市: ⇒年間を通じてこより算出していま =担当課職員数 ⇒年間1人あたり3 たものです。	財源内訳 金等 債 料等) 税等) の事業に投入される。 きす。算式で表すと次 ×(当該事業の仕事量 平均人件費に投入人	53,928千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量)	投入人員	0,36	,687千円 6人 1千円	国・県補 市 その他(使 一般財源(一般財源(→年間を通じて =担当課職員 かたものです。 75,7	財流 助金等 債 (用料等) (市税等) (市税等) でこの事業にないます。算式 (当該事 たり平均人件)	投入される で表すと次 「業の仕事」 費に投入人	56,746千円 人的資源を概算に の様になります。 量・課の全仕事量) 、員をかけて積算し